



# 自然素材にこだわる、ナチュラルスタイルな家。



2020/9

えこや  
~Eco家 通信~

# NATURE



「こんな家に住みたい」という  
たくさんのお客様の声により完成しました。

- 自然素材をたっぷり使った、シックハウスの心配のない健康住宅をつくりたい。
- 環境にもお財布にもやさしい、お手頃価格で家を建てたい。
- 白い塗り壁で、プロヴァンス風のおしゃれな洋風住宅にしたい。
- 建具も階段も棚板も、全て本物の木材で造ってほしい。

## 〇お客様の声に合わせて こだわりの自然素材を使用

押し入れの中には  
布団を入れるので、  
ベニヤや合板などは  
使いたくない…

そんな声には  
国産の  
布貼りを使用

天然素材で作ら  
れているので  
安全！



無垢材や床板を  
ボンドで貼らず  
に、自然素材を  
使ってほしい…

そんな声には  
食品ボンド・  
米糊を使用

化学物質を含ま  
ないので安心！



## 家づくり・資金計画セミナー開催 in事務所

9月19日(土)AM10:00~  
PM1:00~

限定  
3組様

※完全予約制とさせていただきますので、  
HPまたはお電話にてお問い合わせください。

店内のアルコール消毒・換気の徹底、従業員のマスク着用によるご対応をさせていただきます。ご理解の程よろしくお願いたします。



# 株式会社おおやま工務店

〒520-3016  
滋賀県栗東市小野286-1  
滋賀県知事許可(般-1)第22414号

# TEL.077-532-6561

FAX.077-532-6498

E-mail. info@ohyama-koumuten.jp

Eco家3大保証

建物

10年保証住宅

(財)住宅保証機構  
による保証

土地

10年保証

調査機関による  
地盤保証

建物

完成保証

(財)住宅保証機構  
による保証

お問い合わせは  
こちら

えこや 栗東

検索

# 自然素材にこだわる家

## 5つのこだわり

お客様の「こんな家に住みたい」という声から生まれた“自然素材にこだわる家”。住み心地がよく、健康に暮らせるよう考えた家づくりには、5つのこだわりがあります。

- こだわりの無垢材を使用**  
骨組みにはがっちり頑丈な国産の杉と檜を使用しています。大きな柱を使うことで耐久性を高めます。
- 家族のための健康仕上げ**  
子供たちの健康を考えて、天然の素材にこだわりました。アトピーやぜんそくなどのシックハウスから家族を守ります。
- 厳選された自然素材にこだわる**  
天然食品糊や珊瑚の塗装など、こだわりの自然素材をふんだんに使用しています。化学物質を含まないので安心な素材です。
- 冬あたたかく夏涼しい家**  
優れた断熱効果を持つ断熱素材を標準仕様。結露防止や耐久性も高く、環境にやさしい素材です。
- 無駄を省いたお手頃価格**  
自然素材の家は追加費用もかかり高いのでは？という心配はいりません。無駄を省いたお手頃価格でご提供しています。



# 家族の健康を考えた シックハウスの無い家づくり

ホルムアルデヒドの発散レベルの低いF☆☆☆☆(フォースター)のフローリングやエコクロスを使用しても、化学物質がゼロになるわけではないので必ず安全とは言えません。シックハウス症候群に悩む方のために“自然素材にこだわる家”の壁には、光触媒機能を持つ天然和紙の塗り壁【レーベン】を、床には無垢の檜や杉の浮造り板を使用し、家族の健康を考えた標準仕様になっています。



## 住まいのおそうじ カーペット編

**乾いたゴム手袋をはめて、じゅうたんをこするだけ**  
絡みついて取りにくい髪の毛やペットの毛をひと固まりにして、それをつかんでゴミ箱にポイするだけ～。  
ゴミと一緒に遊び毛も取れて繊維を傷めない。また、じゅうたんのへこみはアイロンで元通りに！



**原因不明のカーペットの汚れはレモンでこする**  
知らない間にカーペットにシミが…。  
こんな時にはまず熱いお湯でしぼった布で汚れ部分をふき、次に輪切りのレモンでこすっていきます。レモンには漂白効果があるのでほとんどのシミに効果があります！！

**赤ワインに塩が効く**  
ワインの色が染み込む前にタオルで吸い取り、大量の塩をふりかけておきます。乾いたら掃除機で吸い込めば元通り！



## 棟梁通信



毎年お盆休みは故郷の長崎県平戸市で過ごしていたんですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で帰省が出来ませんでした。フェリーに乗らず、車で帰れば安全かとも考えましたが、田舎で暮らす両親も持病を抱えている為、身の危険を感じたのか、「コロナが落ち着いてからゆっくり帰ってきて」と、やんわりと断られました(笑) こんなお盆休みを過ごしたことがなかった私たち家族は、さあどう過ごそうか…と、休み前から頭を悩ませ、ちまたで話題の「Go Toトラベルキャンペーン」も頭をよぎりましたが、結局ステイホームでゆっくりのんびりと過ごしました。



毎年慌ただしく過ぎ去るお盆休みも今年はとても長く感じました。長崎の自然に触れ・懐かしい海での魚釣り… 私の楽しみにしていた夏が終わりました…。とにかく早く終息し、元の生活に戻ることを心から願っております。



暮らしに役立つ情報はこちら

